令和3年度 道路改良事業完成箇所の整備効果

事業名称	市道新羽287号線新吉田東八丁目地内道路改良事業		
事業期間	令和2年度~令和3年度	事業箇所	港北区新吉田東八丁目22番3地先から30番20地先まで
事業費	89, 000千円		
事業内容	歩道設置 整備延長L=40m		
	計画幅員11.4m(車道7.4m、歩道1.6m、2.4m)、現況幅員8.5m(車道7.0m、歩道1.5m)		
事業効果	(実施前) 当該路線は、市立新田小学校の通学路であるため、特に朝夕の通学時間帯に多くの学生に利用されており、運行本数の多いバス路線ともなっています。 現況の道路形態は車道幅が狭いことと、一部区間で歩道が整備されていないため、歩行者が向かいの歩道に乱横断するなど危険な状況となっていました。		
	(実施後) 歩道のない区間L=40mに歩道を整備し、ガードレールも設置しました。		
	[効果] 歩道の整備により、車両と歩行者の動線が分離されたことから、歩行者の安全が確保されるとともに、車 両の通行が円滑になりました。		
	[地元町内会等の意見等] 歩道ができたことで、歩行者の利便性の向上及び安全が確保されました。地域住民一同喜んでおり、とて も感謝しています。		
	令和4年3月供用開始		













実施前

実施後